

LÁSZLÓ BERKI and his Gipsy Band

情熱のジプシー音楽

ラースロ・ベルキのジプシー楽団

ハンガリーの名門ジプシー楽団による怒濤の超絶テクニック。

神技のヴァイオリニスト



ラースロ・ベルキ



Program

◆ブームス：ハンガリー舞曲第5番、第6番

◆モンティ：チャールダーシュ

◆伝承曲：サーカス・ポルカ (ツィンパロム独奏)

◆ロシア民謡：黒い瞳

◆サラサーテ：ツイゴイネルワイゼン

◆日本の歌から

◆ハチャトリアン：剣の舞

◆レメーニ：飛べよ、つばめ

◆ディニク：ひばり

◆シュトラウスI世：ラデツキー行進曲 他

2012

10.13

(土)

18:00 開演

17:30 開場

20:00 終演予定

琴ノ浦 温山荘園 野外特設会場

入場 3,000円
(全前売り・自由席)

※愛好会会員は2500円
(但し、販売は温山荘園に限る)

※雨天の場合、中止になります。

温山荘園当日無料開放 9:00~15:00

◎チケット取扱場所

海南市物産観光センター (JR 海南駅構内) 073-484-2326

うるわし館 (紀州漆器伝統産業会館) 073-482-0322

琴ノ浦温山荘園 073-482-0201

◎お問い合わせ 琴ノ浦温山荘園 073-482-0201

海南市物産観光センター 073-484-2326

主催/ 温山荘園・秋の遊宴実行委員会

後援/ 海南市・海南市観光協会



プロフィール

ラースロ・ベルキは1965年、ハンガリーのジプシー音楽の名門ベルキ家に生まれる。当代随一と賞賛された父親、先代ラースロ・ベルキの指導のもと、幼少時から正統ジプシー音楽の伝承者としての指導を受けた。

ハンガリーのジプシー音楽を世界に紹介したい、という先代ベルキの遺志を継いで、この楽団のリーダーに就任したベルキは、先代をしのぐほどのスーパー・テクニックの持ち主である。彼はこの楽団での活躍の他、ハンガリー国立民族アンサンブル、100人のジプシー・オーケストラでもソリストを務めており、アメリカ、ヨーロッパ各国に招かれている。1998年には100人のジプシー・オーケストラで彼がソロを務めるCDがフンガロトンから発売された。

ラースロ・ベルキとジプシー楽団のCDはビクターエンターテインメントより「神技のジプシー・ヴァイオリン」(VICG-60311)が発売されている。ベルキ率いるこの楽団は、優れた演奏者を集め、ハンガリーのジプシー音楽の真髄を伝えるグループとして高く評価されている。

楽団の編成は、ソロ・ヴァイオリン(ベルキ)、ヴィオラ、コントラバス、ツインバロム、ターロガトーから成る。8度目の来日。

ハンガリーのジプシー音楽

11世紀頃北インドを発ち、14世紀頃にヨーロッパに辿り着いたジプシー(ロマ民族)は、それぞれの地域で住民族の文化を積極的に取り込んで、独自の文化を創り上げてきた。18世紀、当時のハンガリー一帯にヴァイオリンが導入され、都会のジプシーがこれを手にするようになって以来、ジプシー楽団の主役はヴァイオリンとなった。ジプシーならではの情熱的な表現と超絶した技巧により、ハンガリーのジプシー音楽は18世紀後半から19世紀にかけてヨーロッパ中で大流行し、リストやブラームスにも多大な影響を与えた。

ジプシー楽団は楽譜をほとんど使わず、その場の雰囲気や聴衆に合わせて演奏するため、同じ曲目であっても演奏のたびごとに異なったものになる。その点、フラメンコやジャズなどと共通している。

使用される楽器で、基本となるのはヴァイオリン、ツインバロム、コントラバスである。ツインバロムは台形の箱の中に張られた金属弦を打って音を出す楽器で、アジアからヨーロッパに広く分布しており、ピアノの祖先とみなされている。人数が増えるに従いターロガトー、ヴィオラなどが加わる。ツインバロム以外は西欧の楽器にもかかわらず、その音楽は独特のものとなっている。

協賛のお願い

「琴ノ浦 温山荘園」は、ニッタ株式会社の創業者で、松山高商(現松山大学)の創始者でもある新田長次郎翁が、風光明媚なこの地に大正初期から20年の歳月をかけて造園し、東郷平八郎元帥により、長次郎翁の出身地(愛媛県温泉郡山西村)に因み命名されました。今は広く一般に開放され、潮の干満により池の水位が変わる潮入式池泉回遊庭園として四季を通じて多数の遊覧客の周遊の場として親しまれています。平成22年2月に庭園が名勝に、6月には建造物が重要文化財として国指定されました。さらに平成23年7月には公益財団法人に認可されました。これからも末永く皆様に親しまれる日本庭園として維持・保全に努めてまいります。

「秋の遊宴」では、お名前入りの提灯による協賛企業様を募集しておりますのでご協力をお願いいたします。

温山荘園当日昼間無料開放

公益財団法人 琴ノ浦 温山荘園

(和歌山県海南市船尾370)

TEL.073-482-0201

JR海南駅より和歌山方面バス10分「琴ノ浦」下車

駐車場はございますが、収容台数に限りがありますので、なるべく公共の交通機関をご利用ください。

ホームページ <http://www.onzanso.or.jp>

